

“私たちの供給する商品を中心に
家族の団らんがはずむこと”を
めざします。

組合員数 270,174世帯
県内全世帯に対する加入率 57.0%
一人平均出資金額 19,019円 (6月25日現在)



7月 4回
317号

発行 生活協同組合 コープみやざき 理事会
所在地 〒880-8530 宮崎県瀬頭2丁目10番26号
電話 (0985)32-1234 FAX(0985)32-3355
ホームページアドレス https://www.miyazaki.coop

全議案採択されました

	賛成	保留	反対
第1号議案 「2022年度努力してきたこと、2023年度取り組みこと」を決めます	325	3	0
第2号議案 「2022年度の決算報告および剰余金処分」を決めます	325	3	0
第3号議案 「2023年度予算」を決めます	325	3	0
第4号議案 「大学生協共済連からの共済事業の全部譲受および共済契約の包括移転に伴い、定款第69条(事業の品目等)の一部変更」を決めます	324	4	0
第5号議案 「常勤役員の補充」について決めます	324	4	0
第6号議案 「役員退職金支給」について決めます	325	3	0

※採決は、採決時出席のあった330人のうち議長団(2人)を除いた328人で行われています。
2023年度は、総代会で決定された内容に沿って運営されます。引き続き、「よかったこと」「検討してほしいこと」など、声を出していただきますよう、お願いします。

50年という長い年月の間、くらしをよくしたいと願うたくさんの組合員さんが仲間の輪を広げ、意見や要望の声を届け、事業を広げてきたおかげで、「生協があつてよかった」と感じてもらえるまでになりました。これからは、「私の生協」と思っていたりできるようになりたいと思っています。
2022年度、組合員さんから寄せられた声、職員が聴いた声は、合わせて12万件を超えました。これからも、組合員の「声」を組織の「宝」として、大切に受け止め生かしながら事業を進めます。あなたの、そして、みんなの、くらしに役立つために、声を出し合ひていきたいと思います。



「安くておいしい牛乳がほしい」と願う人々が集まってつくったコープみやざきは、今年5月29日に設立50周年を迎えました。設立趣意書には「ひとりひとりが力を出し合い、協力して、私たちのくらしを守る」とりて、「生協」をつくりたい」という内容の文章があり、立ち上げに関わられた方々の強い思いが込められています。その思いは引き継がれ、多くの苦勞もある中、それ以上に喜びもあつたと聞きました。
50周年前はグループが10名から15名でした。大きなフルシートを車庫に敷いて、みんなで商品がきたら仲良く仕分け、楽しくお茶とお菓子を食べた記憶が残っています。楽しい、井戸端会議でした」との声があり、組合員同士のつながりを感じ、大変な中にも楽しかった様子が伝わりました。他にも「子どもの頃からいつもそばにコープ商品がたくさんある中で過ごしてきました。生協ラーメン、ヨーグルト、パンちゃん、祖母の家には私の好きなものがいつもストックしてあり、生協の商品で私はここまで育ちました。今は私が母となり、生協の商品を子どもたちに食べさせています。これからは、お世話になります。世代を超えてつなぐことに、未来への希望を感じます。2年配の組合員さんからは、「配達して下さる方の元気なお声、笑顔に護られ、一人で買物に行けなくなった身でも、冷蔵庫を開ければ三食作れる商品がいつでも揃っている。こんな有難い幸せな日々を送らせて頂いておられます」と声が届きました。コープみやざきが、これまでも、そしてこれからも、組合員さんのくらしになくてはならない役割を担っていることに、役員一同、気持ちを引き締まりました。
50年という長い年月の間、くらしをよくしたいと願うたくさんの組合員さんが仲間の輪を広げ、意見や要望の声を届け、事業を広げてきたおかげで、「生協があつてよかった」と感じてもらえるまでになりました。これからは、「私の生協」と思っていたりできるようになりたいと思っています。
2022年度、組合員さんから寄せられた声、職員が聴いた声は、合わせて12万件を超えました。これからも、組合員の「声」を組織の「宝」として、大切に受け止め生かしながら事業を進めます。あなたの、そして、みんなの、くらしに役立つために、声を出し合ひていきたいと思います。

第52回通常総代会

6月27日(火曜)、第52回通常総代会が開かれました。
県下10ブロックから組合員さんの代表として330人(書面議決・委任を含む)の総代さんが集まり、議案の議決をおこない、全ての議案が採択されました。

総代会とは・・・

前年度1年間の取り組みを振り返り、今年度の取り組みことを決める、生協の最高議決機関です。
総代(総代会の場での決定権を持っている組合員の代表。2023年度定数は340人)の採択で、2023年度方針・予算などが決定されます。



会長 吉元 美智

開会にあたっての会長あいさつ

「安くておいしい牛乳がほしい」と願う人々が集まってつくったコープみやざきは、今年5月29日に設立50周年を迎えました。設立趣意書には「ひとりひとりが力を出し合い、協力して、私たちのくらしを守る」とりて、「生協」をつくりたい」という内容の文章があり、立ち上げに関わられた方々の強い思いが込められています。その思いは引き継がれ、多くの苦勞もある中、それ以上に喜びもあつたと聞きました。
50周年前はグループが10名から15名でした。大きなフルシートを車庫に敷いて、みんなで商品がきたら仲良く仕分け、楽しくお茶とお菓子を食べた記憶が残っています。楽しい、井戸端会議でした」との声があり、組合員同士のつながりを感じ、大変な中にも楽しかった様子が伝わりました。他にも「子どもの頃からいつもそばにコープ商品がたくさんある中で過ごしてきました。生協ラーメン、ヨーグルト、パンちゃん、祖母の家には私の好きなものがいつもストックしてあり、生協の商品で私はここまで育ちました。今は私が母となり、生協の商品を子どもたちに食べさせています。これからは、お世話になります。世代を超えてつなぐことに、未来への希望を感じます。2年配の組合員さんからは、「配達して下さる方の元気なお声、笑顔に護られ、一人で買物に行けなくなった身でも、冷蔵庫を開ければ三食作れる商品がいつでも揃っている。こんな有難い幸せな日々を送らせて頂いておられます」と声が届きました。コープみやざきが、これまでも、そしてこれからも、組合員さんのくらしになくてはならない役割を担っていることに、役員一同、気持ちを引き締まりました。
50年という長い年月の間、くらしをよくしたいと願うたくさんの組合員さんが仲間の輪を広げ、意見や要望の声を届け、事業を広げてきたおかげで、「生協があつてよかった」と感じてもらえるまでになりました。これからは、「私の生協」と思っていたりできるようになりたいと思っています。
2022年度、組合員さんから寄せられた声、職員が聴いた声は、合わせて12万件を超えました。これからも、組合員の「声」を組織の「宝」として、大切に受け止め生かしながら事業を進めます。あなたの、そして、みんなの、くらしに役立つために、声を出し合ひていきたいと思います。



7月の店休日

全店休まず営業いたします。



吉元美智会長と日高宏理理事長から、理事会の議案の補足説明と受け止めが報告されました。

総代会補足と受け止め

【設立50周年を迎えて】
(吉元 会長より)
50年の歳月を経て、組合員数も増え、今では共同購入、店舗、生活事業と私たちのくらしを幅広く支える組織になりました。あらためまして、コープみやざきの発展にご尽力いただいた、たくさんの方々に深く感謝を申し上げます。
50年の歩みの中で、コープみやざきの考え方の整理がなされましたが、宮崎西ブロックから発言がありまして「ひとり暮らしになつても、ひとり暮らしになつてもいい言葉も大切にしています。2016年の総代会で確認されたコープみやざき設立50年。こういう生協でありたい」の中には、「生協でのつながりや事業を通して、みんなが安心して気持ちよくくらすことができるようにします」とあります。以前、組合員さんから、「わが家の周りも環境が変わり、近所の方との交流も少なくなりました。でも、生協の届く週1回は、お互いの元気を確認し、言葉を交わします。とても大事でありたいことです」と声が届きました。共同購入の受取場での楽しいおしゃべりや、コープ委員会での交流、お店で知り合いに会って話しこんだり、近所に困っている人がいたら「生協に相談してみたら?」と声をかけたたりすることが、日常のつながりづくりには大切なのではないのでしょうか。組合員同士、あるいは組合員と職員との関わりを通して、「二人ではない」と思えたら、「生協があるおかげで、私の人生は楽しい」と実感できるように思います。
(日高 理事長より)
先日27万人目の組合員さんを迎えることができました。50周年を迎えた総代会を前に節目となる27万人目の組合員さんを迎えること

【リサイクルセンターについて】
(日高 理事長より)
リサイクルセンターは秋に移転する清武の商品センターがある敷地内に現在建設中です。商品センターと同時に10月に稼働する計画です。稼働当初は、商品センターから出る商品を梱包している段ボールのリサイクルから始めます。その後、障がいを持つ方々の雇用を予定していますが、支援学校卒業生を含めた方々の採用をし、体制が整う4月くらいをめどにカタログのリサイクルを始める予定にしています。
詳細が決まりましたら、機関誌「にじのわ」や地域責任者コースなどでお知らせします。回収したカタログは日生協ブランドのコアアンロールというトレットペーパーがあり、その原料の再生紙として使用していただく予定です。

【小量目や小分け、商品の品揃えなど】
(吉元 会長より)
職員の気づきから生まれたものもありますが、多くは組合員さんが出した声が出発点になっています。日々のくらしの中で「ちょっと困った(こうして)もらうと嬉しいんだけど」と思ったことはありませんが、議案書には次のように書かれています。「ご意見やご要望を出していただき、あなたのくらしに役立つ生協にしていくことは、あなたの権利なのです。意見や要望を必要だということ、遠慮がありません。少し勇気が必要だということもありません。しかし、あなたのご意見・ご要望によって実現・改善されていくことが同じように思っていたり、困っていたりする組合員さんにもきつと役立ち喜ばれていくと思いませんか?」中には、すぐに改善や対応が難しいものもあるかと思いますが、出された声のひとつひとつを大切に受け止め、実現に向けて努力を続けたいです。
これからは、組合員の「声」と「協同」で、よりよいくらしを願う私たち組合員にとっても、つと身近で役立つコープみやざきに育てていきたいと思います。そして、未来につなげていきたいと思います。

【都北店・かおる坂店にベーカリーを入れてほしい】
【高鍋店に衣料を入れてほしい】
【3(日)意見(3(日))】
(日高 理事長より)
都北店・かおる坂店のベーカリーについては、現在の店舗敷地内の導入はスペース的に厳しい状況です。増設するとすると駐車場のスペースを減らさざるを得ませんが、現状でも駐車スペースが少なく混雑時には迷惑をかけている状況です。周りは住宅地で道路や池などに囲まれていますので、構造上難しいことをご理解ください。
高鍋店の衣料も同様でスペースの問題です。最低限の品揃えができる面積がないと事業として成り立ちません。ご理解ください。

【生目・高岡・国富・綾地区への出店について】
(日高 理事長より)
今日の報告にはありませんでしたが、ブロック総会では都城西地区や門川町に店舗を作つてほしいという意見があつたことを臨時理事会で聴きました。改めて店舗出店の考え方や事業のあり方について補足します。
店舗事業は黒字で運営することができるとを前提に出店を計画します。我々の現在の力量では約10億円の供給高(組合員さんの利用高)が目安となります。都城西地区は20店舗構想の中のひとつですが、高岡・諸県地区や門川町への出店については、今の我々の力量では厳しいのが現状です。引き続き力をつけて、ご希望の地区に出店できるよう努力します。

閉会のあいさつ



常務理事 泰山

私の人生とはほぼ同じ時間を歩んできたコープみやざき。そんな風に50年という時間思い返しますと、幼少の頃、50玉を握りしめ近所の駄菓子屋さんに行つてはインベーダーゲームをしていたり、また、黒電話を回していたあの時代が、今ではスマートフォンは当たり前、人間社会とAIとの付き合い方を論議する時代へと大きく移り変わっています。
6月理事会の吉元美智会長の冒頭挨拶の中で、初代理事長の山根弘子さんが、設立50周年の座談会の中で話された内容を紹介させていただきます。「コープみやざきが、『ファミリッド型』で運営していた時代は、理事会で決めたことを運営委員長さん、現コープ委員会さんを通じて班会に下ろして、班会員さんに向けて「こうやってほしい」と、班会から下ろすような形でやっていった」と、班会から下ろすような形でやっていっていたところが周りを見戻したら、もう命と向き合っている看護師さんたちが、一生懸命仕事してらして、「帰ってきてまた手作りでお料理を作りなさい」とか、そんな言葉に「え、コロッケか?」とか、私みたいな者が偉そうにね、「コロッケは、こうしてこうして手で作んなさい」なんて言えないよねと思つて。もう知らないと思つて、次はもう理事長をやめようと思つた。それから運営のあり方をひっくり返して「組合員さんが望むような生協を作りたい」と思つた。組合員さんから意見を聴いて、それに基づいて物事を決めていけば、そうやって進められるような組織なんだつたら楽だなと思つたら、そんなら続けてもいいかなと思つたのを覚えてます。
そしてこの組織改革は、現在のコープみやざきの根幹となる考え方になっていきます。
50年という時間と共に移行行く様々なくらしの変化の中で、コープみやざきが50周年を迎えることができたのは、正に「組合員さんが望むような生協を作りましょう」。そこを原点に、組合員さん、お取引先、役員が協同しながら取り組んできたことに尽きるのではないかと思います。

組合員さんへの4億4808万円の配当・割戻しが決まりました。

出資配当と利用割戻しについては、以下のようになりました。
各個人の合計金額を7月10日以降にお届けする「わが家の声カード」でお知らせしています。
■出資配当 総額 1008万円
平均出資金(2022年4月~2023年3月)×0.202%(税引き後0.160%)
■共同購入事業・店舗事業・生活事業利用割戻し 総額 4億3800万円
共同購入とお店の利用高(2022年4月~2023年3月)×1.29%
生活事業利用高 (2022年4月~2023年3月)×0.65%

※出資配当と利用割戻しは、7月9日に「くらしの積立」に加算させていただきます。
「くらしの積立」とは・・・
お店のレジや共同購入注文用紙で自由に積み立て、必要に応じて商品代金などの支払いにあてることを目的とした積立です。お店では、電子マネーのように、コープカードにチャージができ、ご利用できます。なお、商品代金の支払いにあてる必要がなくなった場合は、払戻しされます。
お問い合わせは、 経理部 電話 0985-28-0047
(受付時間 : 月曜~金曜 9:00~17:50)

私たちの声を届けます!

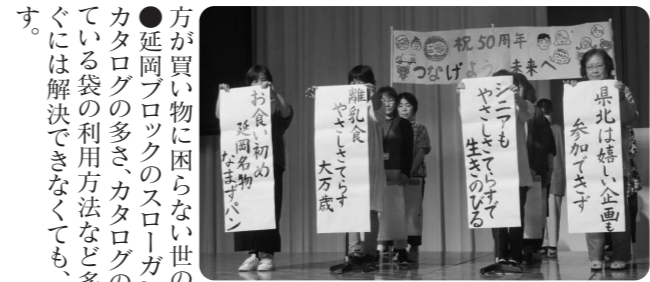
県内10ブロックで出された、たくさんの声が発表されました。紙面の都合で抜粋して報告します。

議事は、総代さんから選出された下の2人の議長さんによって進行されました。



(左から) 駒松千恵美さん、吉武真理子さん

延岡ブロック



●コロナ禍による行動の制限が緩和され、少しずつ日常生活を取り戻しつつあります。産地工場見学や再開や県北発着の旅行ツアーなどの希望も出てきました。また、共同購入やコープ委員会、直接顔を合わせて話すことが、楽しい、地域責任者さんとの対話を大切にしているという組合員さんが多くいらっしゃいます。

●よろずサービスやエコリಂಗ宅配買取りサービス、にこにこ便などサービスについて便利でありがたかつた感謝や感想もありました。そのサービスが知らない組合員さんも多く、お知らせの方法に工夫が必要だと感じました。

●やさしさ、てらすは、買った物へなかなか行けない方には、お返しをしないという方、カタログで買える方法など多く意見がありました。資源の再利用については、すぐには解決できなくても、関心を持ち続け、未来へつなげていきたいと思っています。

延岡ブロックのスコアは、「祝50周年 未来へ。配布されるカタログの多さ、カタログの回収やそのサイクルについて、また仕分けに使っている袋の再利用方法など多く意見をいただきました。資源の再利用については、すぐには解決できなくても、関心を持ち続け、未来へつなげていきたいと思っています。

延岡ブロック恒例のコープ川柳
☆おい初め延岡名物なます
☆県北は嬉し企画も未加てきす
☆離乳食やこしらてらす大る歳
☆シニアも「や」し「てらす」で「ま」きのびる
☆フコクと「そ」そり「あ」め「く」らの積立
☆週工の共同購入、安全確認
☆カタログをながめて楽し共同購入
☆これから家族の団らん目指します

日向ブロック



●「今日はお誕生日会! みんなでコープ姫50歳のお祝いをしています」コープ姫! 今日はこちらを準備しました。お寿司にオードブル! コープのお店のものだよ。1万円以上だと配達もしてくれるんだよ!

●「塩サバ、コープ姫大好きだよね。コープのお店でね、冷凍じゃなくて冷蔵ありますか?」と聞いて、すぐに品揃えしてくれたよ。対応の早さが嬉しいな!

●「便利なものは、少量目! 少ない量でも買えて助かる!」お店で「大葉を2枚だけほしいんですけど」伝えたら、嫌な顔せずに対応してくれたよ。

●「私、レジ振替システムに「毎回」の積立で支払うので登録してもらってます。毎回に支言わなくても、積立の横立からですね。」

●「コープをもうと元気なしたい」組合員として何かできないかという熱い思いの方、「カタログの回収をお願いしたいら、リサイクルセンターができて、このことで嬉しい声を出し続けることが大事」という声、それから初めてカタログ総会に参加して「生協さん、愛されているな」という感想がありました。50周年おめでとうございます。これからもよろしくお祈りします!

私ができるんだよ!

●「コープをもっと元気なしたい」組合員として何かできないかという熱い思いの方、「カタログの回収をお願いしたいら、リサイクルセンターができて、このことで嬉しい声を出し続けることが大事」という声、それから初めてカタログ総会に参加して「生協さん、愛されているな」という感想がありました。50周年おめでとうございます。これからもよろしくお祈りします!

高鍋ブロック



●「コープをもうと元気なしたい」組合員として何かできないかという熱い思いの方、「カタログの回収をお願いしたいら、リサイクルセンターができて、このことで嬉しい声を出し続けることが大事」という声、それから初めてカタログ総会に参加して「生協さん、愛されているな」という感想がありました。50周年おめでとうございます。これからもよろしくお祈りします!

私ができるんだよ!

●「コープをもっと元気なしたい」組合員として何かできないかという熱い思いの方、「カタログの回収をお願いしたいら、リサイクルセンターができて、このことで嬉しい声を出し続けることが大事」という声、それから初めてカタログ総会に参加して「生協さん、愛されているな」という感想がありました。50周年おめでとうございます。これからもよろしくお祈りします!

宮崎南ブロック

●「生協に入っていてよかった!!」
「コープ共済に入っていてよかった」
「近所の人に勧められたら、その後病気が見つかった共済が役立つ」
「住宅センター、見積りがあって安心だった」
「水道の水漏れを、その日のうちにすばやく修理してくれた」
「店舗で少量目が欲しかったり、改善してほしい意見を出すと、すぐに対応してくれる」
「エコリಂಗ宅配買取りサービスを利用して、ブランド品でなくとも利用できます」
「飛行機チケットもデジタル化の時世、生協にお願いすれば細かいところまで親切に教えてもらえて本当に助かりました」

●「リサイクルセンターができた、カタログを回収リサイクルしてくれるのでうれしいです」
●「全国銘菓が楽しみ、旅行に行った気分になれるので、たくさん企画してほしい」
●「共同購入の受取場が少なくて困っています。近くで便利な所に、受取場が増えるといいです」
●「若い人たちがコープに加入しやすいように、ネット環境を整えてほしい」

宮崎北ブロック



●「魚がきれいでよく利用します。お惣菜もおいしい、お弁当も大好きです。どんな商品も、必要な分だけ小分けにしてくれて助かります。でも正直安くはないです」
●「離乳食もたくさんあるのよ。よかったという声がありました。一方、年度末1割引の月曜日に欲しいものがなくて困ったという声もありました。店の中は、どの店舗もキレイで買い物しやすい、トイレもピカピカで気持ちがいいです」
●「共同購入について」
●「雨の日、箱に袋をかけてくれて、とても助かっています」
●「コロナの時は、たくさんの方々と共同購入をしていてよかったという声を聞きました」

●「商品について」
●「コープの価格は少し高すぎるので、市場より少し安くしていただくと今の生活が少しは楽になるかなと思います」
●「ラベルなしのうまい茶が、とても便利です。ごみに出す時も簡単に省エネにもなります」

●「その他について」
●「リサイクルセンター建設でリサイクルしていただけるというお話がありました。毎週たくさんあるカタログを回収してもらえたらいいかなと思います」
●「家族カードではなく、個人のコープカードの方がサービスが受けられるという声がありました」

宮崎東ブロック



●「最近、終活を始めただけで、エコリಂಗがどうも便利なので、エコリಂಗってなに?」
●「エコリಂಗのこと、回収キットを生協で申し込めるの。宅配業者が取りに来るので、箱に詰めるだけ。費用は一切かからないよ」
●「リサイクルセンターが、できるみたいよ」
●「購入のカタログを回収してくれるので、自分から資源ごみに出すのは大変だから、助かるね」
●「つから回収してくれるのか?」
●「具体的ないつから始まるのか、私たちがどう知らされるのか、知りたいわ」

●「あなた、ちゃんとコープカード持っている?」
●「もちろんです。便利な特典がいっぱいあるでしょ」
●「提携しているお店も、職員さんの努力で増えているわね」
●「私どもの前、提携店でランチを割引してもらえたの、すごくお得な気分、組合員になると、お得なこといっぱいあるよ」

●「生協は私たちの意見や要望をしっかりと受け止めて、商品開発までしてくてるのよ」
●「惣菜のまなごカツがおいしいので、調理前の冷凍のものがないと、声を上げて、家で揚げるだけ、サクサクジュシー、まなごカツを商品化してくれて、榎原さん、お店へ行けない方にも食べてもらえるように、柿の木茶屋さんと共同開発してくれたのよ」

●「宮崎店の2階の駐車場の入口がわかりにくくて、看板を付けてくれたの、私たちの声をちゃんと聞いてくれたね、応援してもらえると嬉しいわね」

●「これからは、気づいたことがあれば、どんどん声を出していこうね」
●「私たちの生活にかかせない生協さん、これからもよろしくお祈りします!」

宮崎西ブロック



●「設立50周年おめでとう」
●「先輩方のたくさんの方々の努力のおかげで、今私たち組合員は安全安心、そして幸せな毎日をくらしています」
●「コープみやぎさんの「ひとりぼっちにしない」という言葉、私のように歳を重ねた者にとって本当にうれしい言葉です」
●「50周年記念の抽選企画など色々なイベント、今から楽しみにしています」
●「生目・綾・国富・高岡方面にお店がほしい」
●「高岡・木城方面の近場にお店が欲しいです。以前も何度か話しましたが、厳しいという回答でした」
●「かおる坂店にペーカリーをつつてほしい」
●「ミカエルのじやパンが買えなくて残念です。かおる坂店をリニューアルする時は、ぜひペーカリー導入をお願いします」
●「阿波の食べ頃が難しいですが、お店で割って中身を見られるのがいいです。刺身1切れ、寿司5巻などもとりくらしにはありがたい量目です」
●「もうすぐ誕生日ですと、レシートで案内が入るのありがたいです。年金給付日にドリンク無料があるのも、うれしいです」
●「買い物が、みんて戻す」
●「江南(西)コープ委員会、レジ横のたこを元の場所に戻すようにしました。私たちが生協にいろんな意見を言っています。私たちが簡単にできそうなことだったら、協力できるのではないかと、みなさんに聞いてもらいたく、ここに掲げました」

小林ブロック



●「短歌を発表していただきました。おいしいね、コープの惣菜、お弁当、食べるとみんなニッコニコ」
●「地区の行事で生協のお弁当を頼んだところ、期待通りのお弁当でした。みんな、おいしいと言ってくれました」

●「断捨離の背中を押したエコリಂಗ」
●「捨てるのはもったいないとタンスの中は不用品だらけ。家に直接荷物を取りに来てくれるので、思い切ってエコリಂಗ宅配買取りサービスを利用して、テレフォンカードやアクセサリーも入れて査定してもらい、友人とランチに行きました」
●「コロナ禍、旅行もできず、家で過ごす」
●「楽しみなのは、銘菓のカタログ」
●「寂しい1年でしたが、カタログの全国銘菓を眺めつては、思い出にふけったり、旅行に行きたくなりました」
●「手数料も不要で、全国のお菓子が注文できる、小さな幸せを感じました」

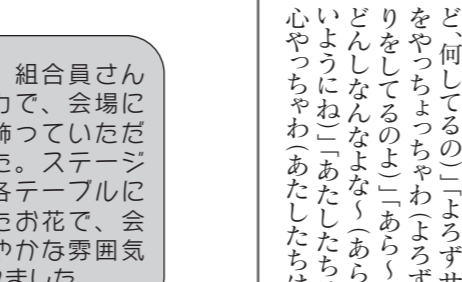
都城ブロック



●「花嫁店について」
●「花嫁店のペーカリーコーナーは焼きたてのいい匂いがして、毎月の新商品が待ちどおしいです」
●「職員さんにもやさしい店舗身長の高い職員さんに合わせて、シンガの高さを調整しています」
●「おすすめPOPが素敵、職員さんの直筆のPOPで買ったことのない商品に出会えます」
●「都北店について」
●「ブロック総会でも、駐車場の南側に水たまりが改善するよう、報告を受けました。まだできていないので、ぜひよろしくお願いします」
●「お見舞いにくだものを持っていく時、カットをお願いしたら、快く対応してもらえました。みなさん困ったことがあったら、お店の人に相談してみてください」

●「都北店にはパン屋さんがねえ?」
●「都北店にはパン屋さんがねえ?」
●「都北店にはパン屋さんがねえ?」
●「都北店にはパン屋さんがねえ?」

日南ブロック



●「店舗について」
●「自分の推定野菜摂取量を見える化できるベジチックス、これからも続けてほしいです」
●「くらしの積立チャージ機が、お店に設置されとても便利です」
●「お店で財布を置き忘れてしまいました。カウナーで預かっていただき本当に助かりました」

●「やさしさ、てらす」
●「やさしさ、てらす」
●「やさしさ、てらす」
●「やさしさ、てらす」

参加された組合員さんの声

設立50周年おめでとうございます

初めて出席しましたが、とてもあたたかい総代会でした。知らないことも知れた、みんなの声がとても役立つのですね。本当にすごいことだと思います。これからもみんなの生協でいてくださることを願っています。ありがとうございました。(都城市の組合員さん)

コープ愛がいっぱい

各ブロックの発表、とても楽しかったです。みなさんコープ愛がいっぱいで、コープみやぎが大好きだと感じられました。懐かしい人たちともたくさん会えて、声をかけてもらえるのもうれしいです。これからもコープみやぎで笑顔の輪が広がっていくといいですね。(宮崎市の組合員さん)